

諸外国における算定・報告・公表制度

EU

EU 汚染物質排出登録制度 (European Pollutant Emission Register: EPER)	
制度概要	<ul style="list-style-type: none"> EU 全域を対象とする汚染物質排出量登録制度であり、大・中規模の産業施設(約 10000 施設)に対し、温室効果ガスを含む50種の汚染物質について、大気及び水への排出量の報告を義務づけるもの。 報告された施設ごとの排出量は、欧州環境庁(EEA)によりウェブ上で公開され、誰でもアクセス可能となっている。 対象施設は、例えば CO2 に関しては、年間排出量が 10 万 t を超える場合には報告しなければならない(CO2 排出の 42%をカバー)。 2004 年2月から開始され、2001 年の排出量データが公表されている。 制度の目的は、以下の3点 <ol style="list-style-type: none"> ① 市民による情報の入手 ② 個別企業の努力促進と、個別企業の努力の成果の公表 ③ 科学者、自治体、政策決定者等のための汚染物質排出量データベースの構築
制度の詳細	
目的	<ul style="list-style-type: none"> 市民が産業施設からの汚染物質の排出を比較し、これらの排出を減らすための問題提起とディスカッションができるようにする。 企業が競争相手の排出量を把握し、環境面での自らの努力を強化し、その成果を広く一般に知らしめることができるようにする。 科学者、自治体及び政策決定者に対し、EU 全域での汚染物質の排出量のデータベースを提供する。
導入経緯	<ul style="list-style-type: none"> 1996 年に Integrated Pollution Prevention and Control (IPPC) 指令が出され、大気・水質汚染物質排出インベントリの整備が求められた。 IPPC 指令に基づき、制度整備のための作業が進められ、2000 年に必要な作業が完了し、欧州委員会により EPER 制度の設立が決定された。
導入時期	データの公表は 2004 年 2 月から開始されている。
対象者	<ul style="list-style-type: none"> EU 加盟国(+ノルウェー)の大・中規模産業施設(ハンガリー等の拡大 EU 加盟国も順次参加) 対象施設は、1万カ所程度と想定 (対象となる活動については表を参照) <p>【カバー率】</p> <p>本制度は、EU15カ国の総排出量のうち： CO2 では 42% メタンでは 15% をカバーする</p>

<p>対象ガス</p>	<p>50 種類の大気・水質汚染物質 (CO₂ など温室効果ガス含む、37 種類が大気汚染物質関連で 26 種類が水質汚染物質関連)</p> <p>【温室効果ガス】 年間排出量が以下の量を超える場合には報告しなければならない。</p> <table border="1" data-bbox="555 580 1152 721"> <tr> <td>CO₂: 10 万トン</td> <td>HFCs: 100 キログラム</td> </tr> <tr> <td>メタン: 100 トン</td> <td>PFCs: 100 キログラム</td> </tr> <tr> <td>一酸化二窒素: 10 トン</td> <td>SF₆: 50 キログラム</td> </tr> </table>	CO ₂ : 10 万トン	HFCs: 100 キログラム	メタン: 100 トン	PFCs: 100 キログラム	一酸化二窒素: 10 トン	SF ₆ : 50 キログラム
CO ₂ : 10 万トン	HFCs: 100 キログラム						
メタン: 100 トン	PFCs: 100 キログラム						
一酸化二窒素: 10 トン	SF ₆ : 50 キログラム						
<p>制度内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 汚染物質排出量の登録の流れは以下のとおり: <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px 0;"> 対象施設 → 参加国政府 → 欧州委員会 → EPER データベース </div> 制度対象施設からのデータ収集、計測・算定方法、検証などについては参加国政府が責任をもって実施する。 参加国は関連データを全て電子的に提出する。 登録データはインターネットを通じて公開されており、主な公開データとしては下記: 施設名、郵便番号、住所、地図、施設の衛星画像、事業活動 排出物質名、各物質の総排出量 						
<p>排出量の算定方法</p>	<ul style="list-style-type: none"> 対象物質の排出量は以下の3通りの方法のうちいずれかによる: <u>Class M</u>: 実測により排出量を把握 (年間排出量に換算するための計算等も含む) <u>Class C</u>: 国際的または国内的に認められた係数を使って計算 <u>Class E</u>: 標準化手法ではなく、最適な想定あるいは、専門家による想定によるもの 						

<p>企業秘密の 取り扱い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ EPER で提出された個別事業者からの排出量や関連情報は原則全て公開される。但し、報告主体が個人の場合(養豚業者など)には匿名とすることが認められる。 ・ EPER に提出されたデータは企業秘密には該当しないが、「環境情報へのアクセスに関する理事会指令」(Council Directive 90/313/EC on the freedom of access to information on the environment(1990))にある以下の情報に影響をおよぼす場合には、加盟国は情報の提供を拒否することができる： <ul style="list-style-type: none"> - 公的機関の業務遂行、国際関係、国防の機密事項 - 公安 - 裁判で審理中又は照会中の問題、或いは予備調査の問題 - 知的所有権を含む商業・工業に関する秘密 - 個人情報に関する秘密 - 法の適用を受けない第三者から入手した資料 - 公表により当該資料に関連する環境が損害を受ける可能性がより高くなるような資料(公的機関が所有する情報で、上記情報に関して分けることができるものについては部分的に提供するものとする)
<p>制度参加国 に求められる 項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制度参加国は概括報告書を3年毎に提出する。報告書には活動項目・排出源・排出物質毎に国内総排出量を記載する。 ・ 第一回概括報告書の提出は、2001年データに基づき2003年6月までに欧州委員会へ提出する(2001年データに不備がある場合、データ年を2000年又は2002年にしてもよい)。第二回報告書は、2004年データに基づき2006年に提出。2008年以降については、前年のデータに基づき、当該年12月に報告書を提出(毎年)。 ・ 欧州委員会は参加国によって提出された概括報告書を公表し、6ヶ月以内に報告書のレビューを行う。
<p>今後の予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2004年夏頃に進捗状況等に関する報告書を公表予定。 ・ EUは国連欧州経済委員会(UN/ECE)のオーフス条約におけるPRTR協定の締結を目指しており、EPERに廃棄物に伴う移動も含めることにより包括的なPRTR制度とするための提案を2004年夏頃に行う予定。

(参考) EPER ホームページ: <http://www.eper.cec.eu.int/eper/>

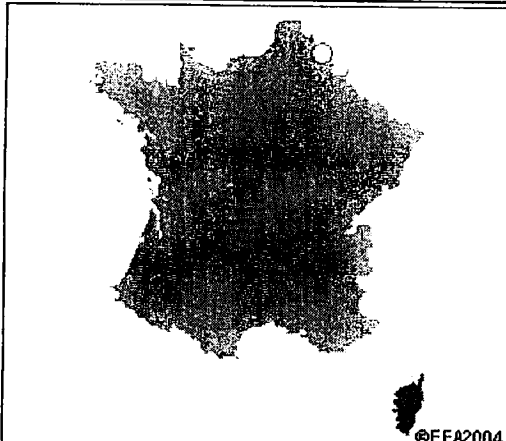
EPER 対象施設

産業	活動
エネルギー産業	発電所(50MW 以上)
	石油・ガス精製所
	コークス炉
	石炭ガス化・液化プラント
金属	製鉄施設、焼結炉、非鉄金属製造施設
鉱業	セメント製造クリンカー工場(500トン/日以上)
	石灰製造工場(50トン/日以上)
	ガラス製造工場(20トン/日以上)
	鉱物製造工場(20トン/日以上)
	セラミック製品製造工場(75トン/日以上)
	アスベスト(及びアスベスト原料使用製品)製造工場
化学産業	有機化合物製造工場
	無機化学品・化学肥料製造工場
	殺虫剤・爆発物製造工場
	医薬品製造工場
廃棄物関連	有害廃棄物処理・管理施設(10トン/日以上)
	地域廃棄物処理・管理施設(3トン/時以上)
	廃棄物処理施設(50トン/日以上)
	埋立て施設(10トン/日以上)
その他事業	パルプ・紙・板紙製造工場(20トン/日以上)
	繊維製品製造工場(10トン/日以上)
	皮革製品製造工場(12トン/日以上)
	食肉処理場(50トン/日以上)
	乳製品製造工場(200トン/日以上)
	肉製品工場(75トン/日以上)
	野菜・果実製品工場(300トン/日以上)
	家畜・家畜糞尿等処理・リサイクル施設(10トン/日以上)
	養鶏場(4万羽以上)
	養豚場(2千頭以上)
	雌豚飼育場(750 頭以上)
	有機溶媒使用の表面処理・加工工場(200トン/年以上)
	カーボン・黒鉛製造工場

Annex A3 of the EPER Decision より作成







Facility report

TOYOTA

Location	Facility summary
	Address: Zone industrielle n°9 Ouest BP 16 , ONNAING
	Country: France
	NACE Code: 34.10
	Reported year: 2001

Facility details	
Parent company:	TOYOTA
Address:	Zone industrielle n°9 Ouest BP 16 , ONNAING
Postcode:	59264
Country:	France
Coordinates:	3.600000,50.383300
NACE Code:	34.10
Main economic activity:	Manufacture of motor vehicles

Emissions numbers are given in **kg per year**

Emissions to water	Direct release 	M/C/E 	Indirect release 	M/C/E 
Nickel and its compounds	72.00	M		
Emissions to air	Release 	M/C/E 		
Dinitrogenoxide (N2O)	88,000.00	E		
Non methane volatile organic compounds (NMVOC)	375,000.00	C		

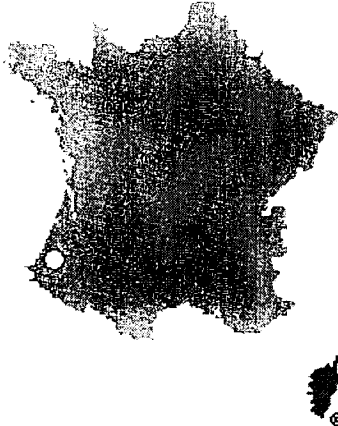
Emissions numbers are given in **kg per year**.

Activities	NOSE-P Processes
*2.1/2.2/2.3/2.4/2.5/2.6 Metal industry and metal ore roasting or sintering installations, Installations for the production of ferrous and non-ferrous metals	104.12 Primary and secondary metal production or sinter plants (Other waste management)

*Main activity

Facility report

SONY - Pontonx

Location	Facility summary								
	<table border="1"> <tr> <td>Address:</td> <td>Usine de Dax Domaine du Pignada , PONTONX SUR L ADOUR</td> </tr> <tr> <td>Country:</td> <td>France</td> </tr> <tr> <td>NACE Code:</td> <td>29.24</td> </tr> <tr> <td>Reported year:</td> <td>2001</td> </tr> </table>	Address:	Usine de Dax Domaine du Pignada , PONTONX SUR L ADOUR	Country:	France	NACE Code:	29.24	Reported year:	2001
	Address:	Usine de Dax Domaine du Pignada , PONTONX SUR L ADOUR							
	Country:	France							
	NACE Code:	29.24							
Reported year:	2001								

Facility details	
Parent company:	SONY - Pontonx
Address:	Usine de Dax Domaine du Pignada , PONTONX SUR L ADOUR
Postcode:	40465
Country:	France
Coordinates:	-.900000,43.766700
NACE Code:	29.24
Main economic activity:	Manufacture of other general purpose machinery e.c.

Emissions numbers are given in **kg per year**

Emissions to air	Release ⓘ	M/C/E ⓘ
Hydrofluorocarbons (HFCs)	189.00	E


Emissions numbers are given in **kg per year**.

Activities	NOSE-P Processes
*6.7 Installations for surface treatment or products using organic solvents (>200t/y)	107.02 Degreasing, dry cleaning and electronics (Solvent use)

*Main activity

Facility report

Mitsubishi HiTec Paper Bielefeld GmbH

Location	Facility summary
 <p>©EEA2004</p>	Address: Niedernholz 23, Bielefeld
	Country: Germany
	NACE Code: 21.12
	Reported year: 2000

Facility details	
Parent company:	Mitsubishi HiTec Paper Bielefeld GmbH
Address:	Niedernholz 23, Bielefeld
Postcode:	33699
Country:	Germany
Coordinates:	8.614657,52.002258
NACE Code:	21.12
Main economic activity:	Manufacture of paper and paperboard

Emissions numbers are given in **kg per year**

Emissions to air	Release ⓘ	M/C/E ⓘ
Carbon dioxide, CO2	104,000,000.00	C

Emissions numbers are given in **kg per year**.

Activities	NOSE-P Processes
*6.1 Industrial plants for pulp from timber or other fibrous materials and paper or board production (>20t/d)	105.07 Manufacture of pulp, paper and paper products (Whole group)

*Main activity